

## 環境に配慮した資材の提供

プラスチック資源循環促進法や海洋プラスチックごみ対策アクションプランに対応し、プラスチック廃棄物の自然界への排出抑制を図るため、六甲砂防事務所においても植樹の際に使用する樹木保護カバーや支柱を、従来の汎用プラスチック製品から、**生分解性プラスチック**製品の採用に順次切り替えています。

### 生分解性プラスチックの特徴について

微生物の働きによって水や二酸化炭素などに分解され、自然環境に残りにくいという特長がある

従来のプラスチックは、海洋汚染や有害物質の排出など  
**環境**への負荷が大きいことが**問題**

廃棄後も環境への影響が少ないことから、持続可能な素材として近年注目を集めている

### 生分解性プラスチック

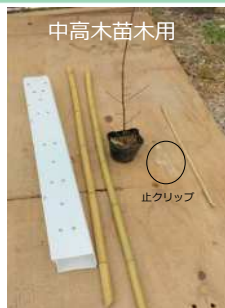
#### 分解サイクル



- 使用中は、他の汎用プラスチックと同等の物性を保つ
- 自然環境下では微生物（バクテリアなど）の働きによって水と二酸化炭素に分解される
- 太陽光（紫外線）や雨水（湿気）の影響を受けて、通常5年程度で劣化・崩壊が始まる
- その後、微生物の作用により最終的に水と二酸化炭素へと分解される  
（ただし、劣化の進行速度は日照条件などにより異なる）

参考：信濃化学工業(株)<https://www.shinano-kagaku.co.jp/environment/>

### 新しい資材について



・竹串1本  
・止クリップ1個  
・（苗木）  
・竹支柱2本  
・樹木保護カバー1

#### 新しい資材で植樹にチャレンジ！

環境と自然にやさしい森づくりを進めて  
いきましょう！



### 兵庫県のツキノワグマ情報

以下のサイトから最新の出没情報を確認できます

- ツキノワグマ情報 <https://www.city.kobe.lg.jp/a99375/tukinowaguma.html>



未来を守る緑の六甲へ

